

# 神奈川県高等学校教職員組合

## 第68次教育研究集会

# 10/25 Sat

全体会 10:30-12:30 [会場10:00]

分科会 13:30-16:00

### 県立神奈川総合産業高校

#### ●全体会

記念講演講師 川添 愛さん

### 人間の、そしてAIの言葉との向き合い方を考える

#### AIは「学校」を理解できるか？

#### ●分科会

【家庭科】少子化と向き合う家庭科～知識で変わるライフデザイン

物価高と高齢化社会の不安を煽られるZ世代。ライフデザインの記入を通して現状認識を深める生活と人生の質的向上と社会の関係に気づく実践報告を中心に、親と祖父母世代の価値観のチェンジに繋がる時間を共有しませんか。

【外国語教育】教科外国語は英語だけじゃない！

県立高校には、英語だけでなく様々な外国語の授業があり、意欲的な取り組みが確かな成果を上げています。今回は、①藤沢総合分会での中国語・スペイン語②深沢分会でのスペイン語授業の事例をもとに、語り合えればと思います。

【図書館教育】教員と司書で一緒に作る授業

教員と司書の連携方法について考えてみませんか。図書館を活用した授業の事例を双方から報告します。

【日本語/国語教育】論理と文学、どう指導する？

文学の指導に関するアンケート結果報告/生成AIも利用した「山月記」の翻案の授業（文学国語）/アブダクション推論の力を養う「現代の国語」の実践。

【平和教育×社会科】戦後80年×平和教育

過去の戦争、そして今起こる戦争を、これからどう教える？戦後80年の今、平和教育で伝えたいことをみんなでディスカッションしませんか？

【健康教育】支援の必要な子どもたち

「支援の必要な子どもたち」に焦点を当て、その多様なニーズを理解し、個々の生徒に合わせた効果的な支援方法について、保健室での実践や学校全体での取組を参考に参加者の学びを深めます。

【後期中等教育問題】『校則』の見直しと教員の意識

今回は校則・生徒指導をめぐる教員の意識も調査項目に加えました。校則・生徒指導のあり方を変えていくヒントを探ってみませんか。

【人権教育】外国につながる生徒と〈学校〉

- レポート①：外国につながる生徒在籍調査の報告。
- レポート②：夜間中学校から夜間定時制高校へ…学びの場から多文化共生へ
- 意見交換：外国につながる生徒と〈学校〉

【青年期の心分科会】トッドの「西洋の敗北」を読む

エマニュエル・トッドがウクライナ問題を中心に論じた「西洋の敗北」内容を知り、日本は「敗北する西洋」も一部か検証する。本を読んでなくても参加可。

県教研

2025

全体会講師の川添さんの著書には専門的な難しい話はでてこない。ダチョウ倶楽部の「絶対に押すなよ」、レイザーラモンRGの「あるあるネタ」がなぜ面白いのかを言語学的に分析する。また無類のプロレス好きで、アントニオ猪木、藤波辰爾、ラッシャー木村が登場し、かとおもえば言語学者の大御所ノーム・チョムスキーも引用される。

そんな川添さんに今回は「正しさとは？」「論理的とは？」を中心に、お話していただく。

生徒と教師の、あるいは生徒どうしの中で、毎日教室で繰り返されるかみ合わない会話。私たちは五感を使って、その隠れた「意図」を洞察し、対応を求められる。果たしてAIはその「意図」を理解できるのだろうか。

社会全体に急速に浸透しつつあるAI。それとの向き合い方を探らないわけにはいかない。

会場校 県立神奈川総合産業高校へのアクセス

